

1. 「食」と「農」と「観光」のまちづくりについて

(2) 本市農業の発展と活性化対策について

⑥ 若者育成を目的とした「(仮称) きらめき創造館」での「食」と「農」と「観光」の教育推進について

【答弁】

きらめき創造館では、青少年をはじめとした市民の自主的な活動を支援し、生涯にわたる学習を促進するために、本年、秋にオープンを目指しております。

ご質問の若者育成を目的とした「仮称きらめき創造館」での「食」と「農」と「観光」の教育推進についてですが、最近は食に対する安全性への関心が強くなるとともに、安全な食べ物を自分の手でつくりたいと考える若い世代の方が、「農」に対する興味をもっておられると聞いています。

その一方で、学生や若年層にとりましては、農業を経験してみたいと思っても、どのようにしたらよいかわからないという方が、多数おられると考えています。

また、本市の特性である豊富な自然資源を活かした観光振興として、観光農園や地産地消の食文化などは、若者でも参加しやすいものと考えます。

つきましては、若者が集う当施設におきまして、「食」と「農」と「観光」の教育を推進することは、若者の農業への親しみと食への関心も高まるとともに、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるという食育の観点からも、よい機会と考えますことから、今後、こういった取組みができるのか関係機関等とも検討してまいりたいと考えております。